

当協議会は沖縄県民のために費用対効果を重視し、あらゆる技術、ノウハウ、アイディアを結集し、沖縄県の発展と同時に地球環境を守るために二酸化炭素の排出削減に貢献致します。

無料

経済産業省省エネ相談地域プラットフォーム

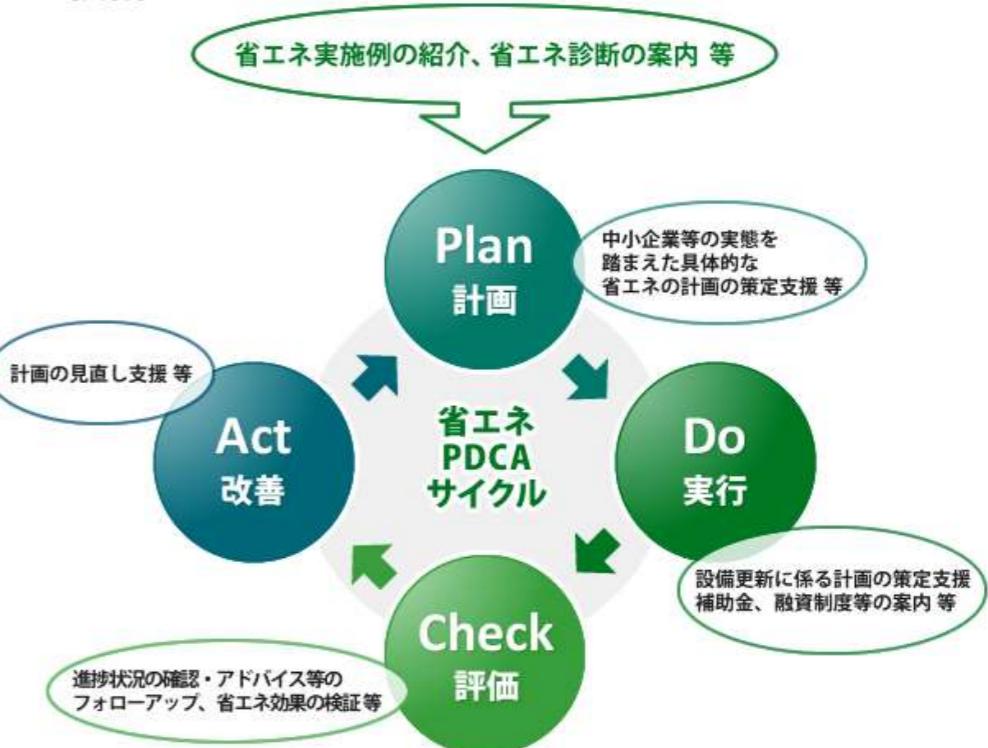
対象設備一例



設備導入の補助金を活用する場合、各補助金によって、諸条件があります。

本事業は経済産業省補助事業です。

PFの役割



お気軽に問い合わせは

省エネルギー相談地域プラットフォーム事業者

一般社団法人沖縄CO2削減推進協議会

〒900-0037 那覇市辻三丁目1番40号

TEL(098)988-6301 FAX(098)988-6302 Mail:info@nonrisk.co.jp

事業推進責任者: 石垣 幸寛

受付: 西平 ともよ

受付期間: 6月3日～1月末日(予算額に達した時点で終了致します)

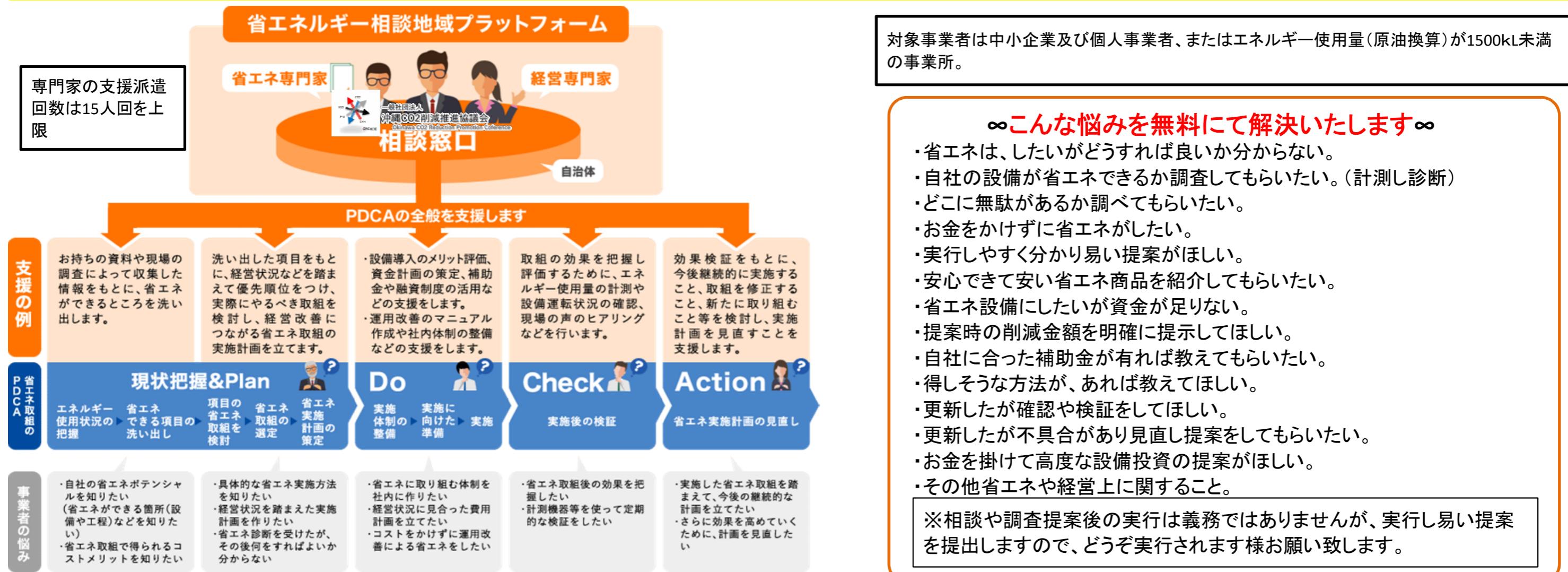
※このリーフレットは経済産業省の補助事業で費用を賄っております。

省エネルギー相談地域プラットフォーム

【ZEBプランナー・環境省診断機関・エネマネ事業
一般社団法人沖縄CO2削減推進協議会
HP:www.nonrisk.co.jp/

沖縄県環境部環境再生課(協力事業者)

沖縄県内(離島を含む)の中小企業等や個人事業者様の省エネの相談や現場調査診断など、きめ細やかな支援を無料にて行います。



中小企業等で活用できる補助金紹介(一部で公募期間は想定を含みます)

補助金名	所管	執行団体	補助率	補助金上下限	対象事業者	補助対象設備	要件	公募期間
実証ZEB(※2)	環境省	一般社団法人静岡県環境資源協会(SERA)	NearlyZEBと2千m ² 未満新築3分の2、ZEBready2分の1	3億円／年(2000m ² 以上5億／年)、(2000m ² 未満3万円/m ²)	・新築の事務所、ホテル、病院、飲食、地方公共団体等で1万m ² 未満の建物。 ・既設の事務所、ホテル、病院、飲食、地方公共団体等で2千m ² 未満の建物。	断熱、Low-Eガラス、空調、LED、給湯、換気、変圧器、BEMS(必須)、太陽光(実証ZEBのNearlyZEB、防災ZEBは必須)、蓄電池(防災ZEB必須)BELS表示費用など	省エネ率50%以上、ZEBプランナーの関与、ZEBリーディングオーナー登録	4月中旬～5月下旬
防災ZEB(※1)		一般社団法人環境インベーション情報機構(EIC)	3分の2	3億円／年(2000m ² 以上5億／年)			上記に加え避難場所認定予定、浸水被害危険地域による処置済みなど。	4月上旬～9月下旬(予算次第)
CO2ポテンシャル診断事業 (低炭素機器導入事業)		一般社団法人低炭素エネルギー技術事業組合	1/2(中小企業)	2千万円以下	中小企業優先	空調、冷凍冷蔵など(LED、EMS対象外)	設備区分のエネルギー計測、省エネ率10%以上	一次5月中、二次8月中
省電力補助事業(※3)	事業者単位	経産省	中小企業1/3(以外1/4)	100万円以上 15億円以下	全業種(中小企業優先)	電気設備	省電力率10%以上(エネマネ活用はEMS設置と2%削減が必須)	5月中旬～6月下旬
	エネマネ活用		中小企業1/2(以外1/3)			LED、空調、給湯、冷凍連蔵、変圧器など		
	設備単位		設備の3分の1	30万円以上 3千万円以下		更新設備の10%削減		

※1、民間施設等に防災・減災及びZEBの実現に資する再生可能エネルギー設備、未利用エネルギー活用設備、コジェネシステム、蓄電池等、その他省エネ・省CO₂性の高いシステムや高性能設備機器等を導入事業です。

※2、ZEB実現に向けた先進的省エネルギー建築物実証事業です。

※3、電力需要の低減に資する設備投資支援事業です。

※4、その他補助事業は多数あります、協議会HPにて確認下さい。